

子ども
ワンダフル
予算だでよ~

名古屋市令和2年度予算案

子どもと親を全力支援。

キャリア教育

人生を教える授業を実施

キャリアコンサルタント配置 3億679万円*

6校 → 30校

ロサンゼルスなど先進事例を参考に、
授業や個別相談で活躍する
サポートを常勤で配置します。

※ナゴヤ子ども人生応援センター事業等2事業計



保育所待機児童6年連続ゼロ

「利用保留児童」もゼロへ

保育所等利用待機児童対策 32億1,154万円
新設・増築など

40カ園*

特定の園のみを希望する等の「利用保留児童」
(平成31年4月929人) もゼロを目指します。

※うち2園は令和4年4月開園予定



日本一、庶民の生活を応援するマチへ!

減税日本ナゴヤは、防災や福祉、教育等の各分野で重視する施策を要望書にまとめ、昨年9月と今年1月に河村市長に提出しました。2月19日から始まった2月定例会では、よりよい施策の提案や、事業にムダなところがないかのチェックを行い、日本一、庶民の生活を応援する予算となるよう、しっかりと審議します。

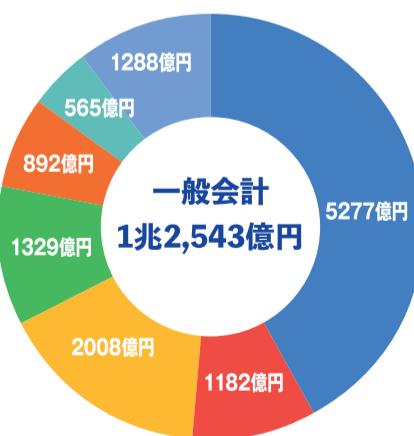


河村市長に予算要望書を提出する減税日本ナゴヤの手塚団長(令和2年1月16日)

未来につながる積極投資

4年連続過去最高の一般会計予算は、
福祉や教育に比重を置いた内容です。
昨年策定された総合計画2023に基づき、
「世界に冠たる『NAGOYA』」をめざした
戦略的な積極予算です。

- 令和2年度
一般会計当初予算案
- 市民の福祉と健康
- 都市の安全と環境
- 市民の教育と文化
- 市街地の整備
- 市民の経済
- 人権と市民サービス
- 市債の返済



今年も市民のみなさんに、

個人市民税減税 92億6,800万円

名古屋市がお返しします。

企業寄付促進特例税制

従来の法人市民税減を組み替えた制度です。

市や社会福祉法人・NPO等へ寄附をおこなうと、法人市民税が一部減額されます。

対象の法人様はご申請ください

注目の新規・拡充事業

減税日本ナゴヤが本会議質問で取り上げました。

()内は本会議質問した議員と定例会

子どもを受動喫煙から守る条例案と
受動喫煙対策関連予算 1億767万円名古屋市独自の条例が提案されています。
(平成30年11月定例会・田山宏之議員)保育所での使用済み紙おむつの処分費用
公立・民間保育所 計 2億3,900万円使用済み紙おむつを持ち帰ることなく保育園で処分
できるようになります。

(平成30年9月定例会・大村光子議員)

がん対策予算(新規拡充) 2,093万円

胃がんの原因といわれるピロリ菌の検査導入について
調査検討が含まれています。

(令和元年6月定例会・佐藤ゆうこ議員)

母子家庭等自立支援事業 2億53万円

ひとり親支援施策をわかりやすくまとめた新たな
リーフレット作成予算が含まれています。

(令和元年6月定例会・河本ゆうこ議員)

市街地における気温測定 1,300万円

都心部の気温を測定し、アプリで市民の皆様に
お知らせします。

(令和元年9月定例会・沢田ひとみ議員)

地域政党の強みを活かし、多彩なテーマに取り組んできました。

子ども応援

日本一、 子どもを大切にするマチへ



教育は消費ではなく投資。
名古屋の教員の志願者数アップのためにも
教員の働き方改革を。
(11月定例会・鹿島としあき議員)



ひとり親家庭への支援制度は
数多いが、必要な情報を
すぐに見つけられるよう改善を。
(9月定例会・河本ゆうこ議員)

- ★妊娠期に収入減となる家庭へ、貸し付け等の支援を(11月・余語議員)
- ★熱中症予防のための運動会中止判断の数値基準を定めるべき(6月・中川議員)

多様な形

ダイバーシティ(多様な形)を支える ぬくといナゴヤ



法律上結婚できない同性カップルのため、
名古屋市も早期に
パートナーシップ制度の導入を。
(9月定例会・余語さやか議員)



保育所利用申請書は、
父母の二人親を前提とした書式だが、
家族形態の多様化をふまえた見直しを。
(6月定例会・沢田ひとみ議員)

- ★外国人児童の就学や外国人市民の地域活動への参加促進を(6月・豊田議員)
- ★子ども用車いすについての啓発を(9月・余語議員)

差別はいかん。
早く進める
ようにする
(河村市長)

局長が改善を約束。

防災・あんしん

市民の目線で 積極提案



道路の危険個所の指摘など緑政土木局への住民意見は、
ほとんどが電話。写真で現場の状況が確認できる
「LINE」等のSNSを使った通報システムの導入を。
(11月定例会・浅井康正議員)

システムの利点を
生かし、手法を検討する
(緑政土木局長)



地域課題の解決には、ご近所の助け合いが大切。
簡単な活動から参加できる「地域支えあい事業」のご近所ボランティア
登録を、子どもや親子に広げてはどうか。
(11月定例会・豊田かおる議員)

局長が
参加を増やす手法の
検討を約束

- ★避難所難民を出さぬよう、私立大学など民間施設で
指定緊急避難場所をさらに確保し、避難行動の周知を(11月・鈴木議員)

マチの魅力アップ

訪れたくなる ナゴヤへ



ムスリムやベジタリアンの方も安心して
名古屋めしを楽しめるよう
「フードダイバーシティ都市宣言」を。
(9月定例会・大村光子議員)

協議会をつくって
勉強会を開きたい
(河村市長)



地下鉄の無料の「友愛の傘」は
ほとんど返却されない。ゴミ削減の
観点からも、有料の傘シェアリングを。
(6月定例会・鈴木たかゆき議員)

他都市の実施状況を
注視していく
(交通局長)

- ★外国人旅行者むけに海外旅行保険加入のよびかけを(9月・浅井議員)
- ★BMXフリースタイルパークの国際基準の施設を(11月定例会・中川議員)

市政をチェック

公正・透明、ムダなく効率的に



火葬後の残骨灰から貴金属等の有価物を取り出し売却、
市の収入にしていることを、ご遺族・市民の皆様に丁寧に
説明するべき。売却金額の違いから委託業者との
契約方法の見直しを。
(6月定例会・佐藤ゆうこ議員)

「広報なごや」に
説明が掲載される



古くなったマンホール蓋を処分する
のではなく、マニア向けに競売や
オークションに出すなど、
売却してはどうか。
(11月定例会・中川あつし議員)

有効な活用手段
であり、売却方法
を検討する
(上下水道局長)

★神戸の教員間いじめ事件は、「神戸方式」といわれる独自の人事異動制度が背景にあったとされる。同様のことがないよう、公正な学校づくりを(11月・余語議員)

年間報酬800万円へ

議員報酬引き下げ条例を提案 議員は市民と同じ給与で生活を

平成23年の出直し選挙後、一度は全会一致で
年額800万円の特例に引き下げられた議員報酬。
ところが、平成28年に、自・民・公によって約1,455万円に
引き上げられました。
減税日本ナゴヤは改選で示された民意を受け、昨年6月定例会で、
年額800万円に引き下げる条例案を提出しました。
(※条例案は、自民公共の反対で否決されました)



手塚将之団長
増田成美幹事長

あいちトリエンナーレ「表現の不自由展・その後」

公金の使い方として ふさわしいか?

愛知県・名古屋市が開催する芸術祭「あいちトリエンナーレ」の企画展「表現の不自由展・その後」をめぐる問題について、市として公金使用の是非や手続きの正当性等の検証を行い、再発防止に努めるよう求めました。
(9月定例会・田山宏之議員、11月定例会・浅井康正議員)



企画展再開に抗議する河村市長
(令和元年10月8日)

市政に関するご質問・ご要望・お困りごとのご相談は

北区 田山宏之事務所まで

〒462-0841 名古屋市北区黒川本通4-23
TEL: 052-911-1736 FAX: 052-911-1760
E-mail: tayama@zb4.so-net.ne.jp



名古屋市会議員 田山宏之

